

# 医師養成のあり方について

資料1) 医学部新設に関する見解

資料2) 国公立大学（防衛医大含む）における医学部入学  
定員増推移

資料3) 今後可能な国公立医科大学・医学部の定員増に関  
する調査結果

資料4) 平成25年度の医学部入学定員増について

資料5) 医師養成について

資料6) 大学附属病院（分院）の重要性

資料7) 私立医科大学附属病院分院一覧

# 1

## <医学部新設に関する見解>

医学部の新設に関しましては、日本医師会、全国（国公立大学）医学部長病院長会議は一貫して反対である旨の主張をしております。最近の報道に於いて医学部新設を震災復興のシンボルの一つとすることが仄聞されますが、既に国公立大学医学部は、派遣延べ人数 37,400 名余の医療スタッフを派遣し、被災地への医療支援を積極的に行って来ております。

ご高承の通り、本協会は医学部新設という意見に対して、将来予測される医師の余剰という問題が生じることを考慮し、医師不足には国公立を問わず既設校による弾力的な定員増で対応することが最善の策であると主張しております。

また、平成 12 年度から平成 19 年度までは医学部入学定員が国公立大学合わせて 7,625 名でありましたが、地域における医師不足並びに診療科の偏在、病院勤務医の負担軽減等々の問題が起きてきたことに対応して、「緊急医師確保対策」（平成 19 年 5 月 31 日）に基づく医学部定員増並びに「経済財政改革の基本方針 2008」の閣議決定（平成 20 年 6 月 27 日）により定員増の施策がとられました。

これに伴い、国公立大学（防衛医大を含む 80 大学）問わず定員増に応じ、平成 20 年度 7,873 名（平成 12 年度から平成 19 年度までの定員 7,625 名と比較して 248 名増）、平成 21 年度 8,566 名（同 941 名増）、平成 22 年度 8,926 名（同 1,301 名増）、平成 23 年度 9,003 名（同 1,378 名増）、平成 24 年度 9,071 名（同 1,446 名増）、平成 25 年度 9,126 名（同 1,501 名増）と毎年度定員増を行ってきました。

平成12年度から平成19年度までの定員7,625名と比較して1,501名の増員となっており、1大学の定員を100名とすると15大学を新設したと匹敵することとなります。

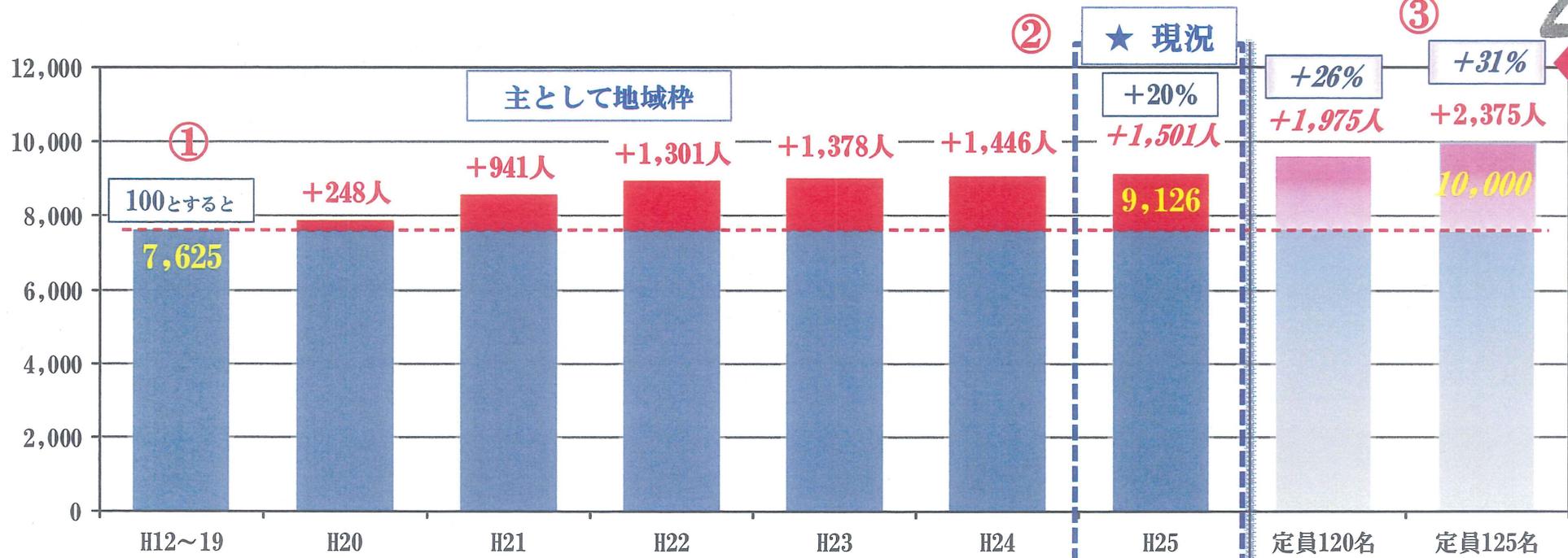
また、本協会加盟大学におきましては、1大学あたり平均で680名（平成24年度）の教員が所属していますが、医学部の新設により教員となる医師を臨床現場から引き揚げざるを得なくなり、地域医療の崩壊が加速する恐れがあります。

現在、課題となっている医師の地域偏在は、地方の国公立大学の卒業生の地域定住性を促し、診療科偏在は、国や自治体の政策や診療報酬の各診療科間のバランス調整で是正が可能であると考えます。

また、私立医科大学は医療過疎地へ分院（資料6、7参照）を設置して協力しております。

# 国公立大学（防衛医大を含む）における医学部入学定員増推移

2



★G7の平均値並

	H12~19年度	H20年度 対前年	H21年度 対前年	H22年度 対前年	H23年度 対前年	H24年度 対前年	H25年度 対前年	各大学 定員120名 の場合	各大学 定員125名 の場合
私立大学 29大学	2,880	2,900 (+ 20)	3,171 (+ 271)	3,241 (+ 70)	3,263 (+ 22)	3,300 (+ 37)	3,315 (+ 15)	3,480	3,625
防衛医科大学校	—	80 (+ 80)	80 —	85 (+ 5)	85 —	85 —	85 —	120	125
公立大学 8大学	655	728 (+ 73)	787 (+ 59)	812 (+ 25)	817 (+ 5)	834 (+ 17)	839 (+ 5)	960	1,000
国立大学 42大学	4,090	4,165 (+ 75)	4,528 (+ 363)	4,793 (+ 265)	4,843 (+ 50)	4,857 (+ 14)	4,887 (+ 30)	5,040	5,250
合計：80大学	7,625	7,873 (+ 248)	8,566 (+ 693)	8,931 (+ 365)	9,008 (+ 77)	9,076 (+ 68)	9,126 (+ 50)	9,600	10,000

15校

20校

増に匹敵

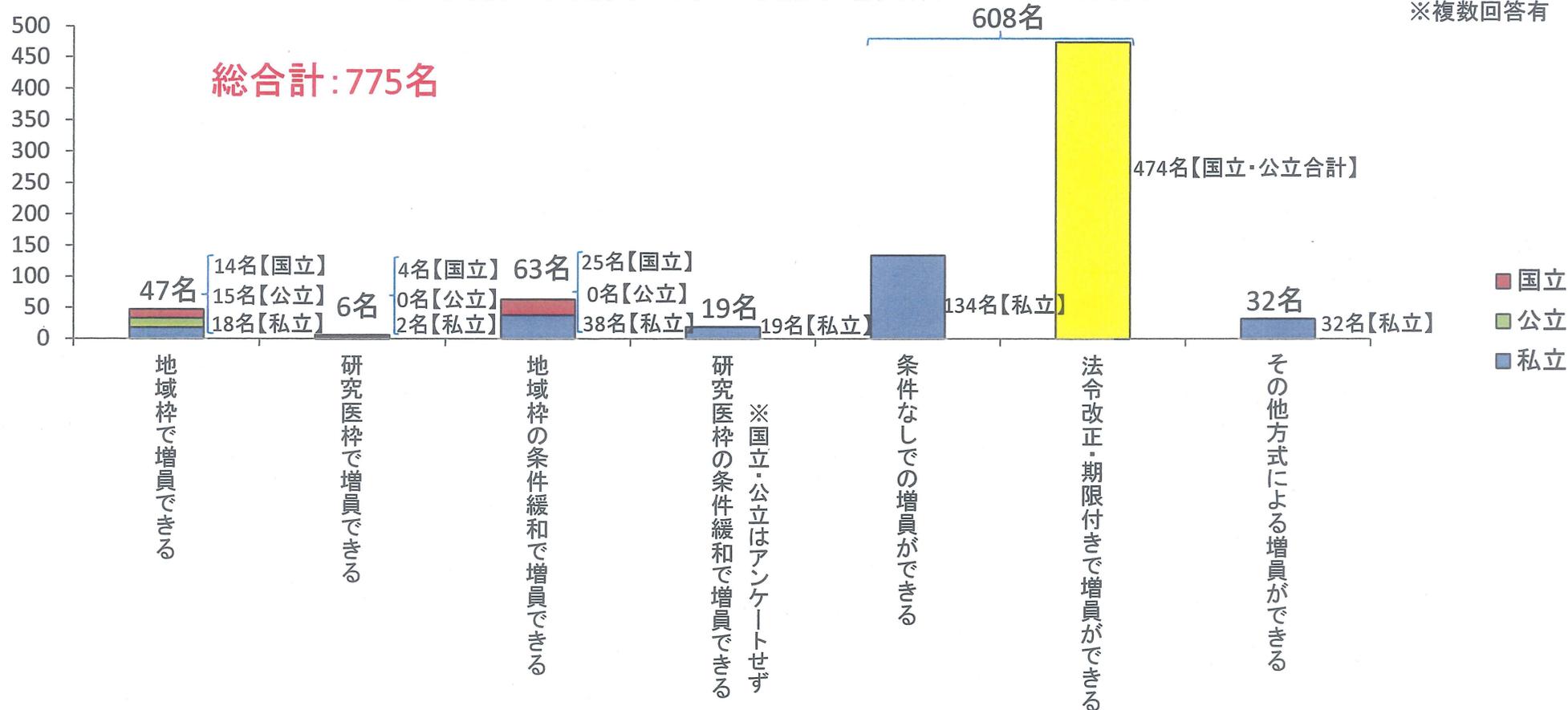
## 今後可能な国公立医科大学・医学部の定員増に関する調査結果

平成24年4月12日  
一般社団法人 日本私立医科大学協会

本協会は加盟29大学において平成25年度以降の医学部入学定員増に対応可能な増員数調査を行ったところであるが、全国医学部長病院長会議でも更なる国立大学・公立大学医学部の定員増が可能か否かの緊急調査を行った。

今般、全国医学部長病院長会議実施の国立大学・公立大学医学部の平成25年度以降の医学部入学定員の対応可能な増員数調査結果と本協会が実施した調査結果をもとに、取りまとめた。その結果、国公立医科大学医学部で対応可能な増員数を合計すると、775名という結果となった。

### 国公立医科大学・医学部における平成25年度以降の 医学部入学定員の対応可能な増員数について(合計)



# 4

## 平成25年度の医学部入学定員増について

### 1. これまでの経緯

- 医師の養成数については、昭和57年及び平成9年の閣議決定により、入学定員を7,625人まで抑制。
- 近年の医師不足に対応するため、平成20年度より入学定員を増員し、平成24年度までに8,991人まで増員（平成19年度比1,366人増）。

<内訳>

- ・ 平成20年度は、医師不足が深刻な10県、医師養成総数が少ない2県等で計168人の増
- ・ 平成21年度は、全都道府県で計693名の増（過去最大程度までの増員）
- ・ 平成22～24年度は、地域の医師確保等の観点から、計360名（H22）、77名（H23）、68名（H24）の増

### 2. 平成25年度の入学定員の増員の枠組み

- 平成25年度については、22～24年度と同様の枠組みで、地域の医師確保等の観点から、緊急臨時的に次の枠組みの増を認める。

#### 1. 地域医療への従事を条件とした奨学金、選抜枠の設定（地域枠）を行う大学の入学定員の増員

【25年度増員数：12大学、39人増】

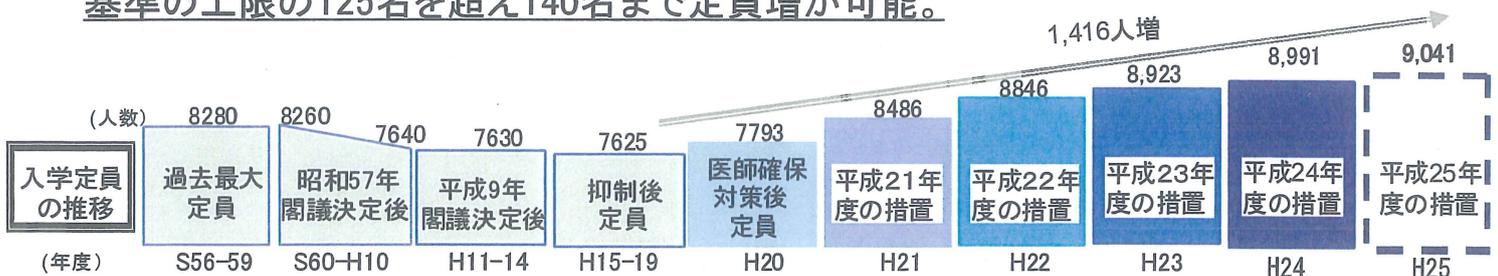
#### 2. 複数大学の連携により研究医養成の拠点を形成する大学の入学定員の増員（研究医枠）

【25年度増員数：5大学、9人増】

#### 3. 歯学部入学定員を減員する大学についての医学部入学定員の増員（歯学部振替枠）

【25年度増員数：1大学、2人増】

※ 平成25年度入学者から、十分な教育環境を整えることができる大学においては、現行基準の上限の125名を超え140名まで定員増が可能。



### 増員期間

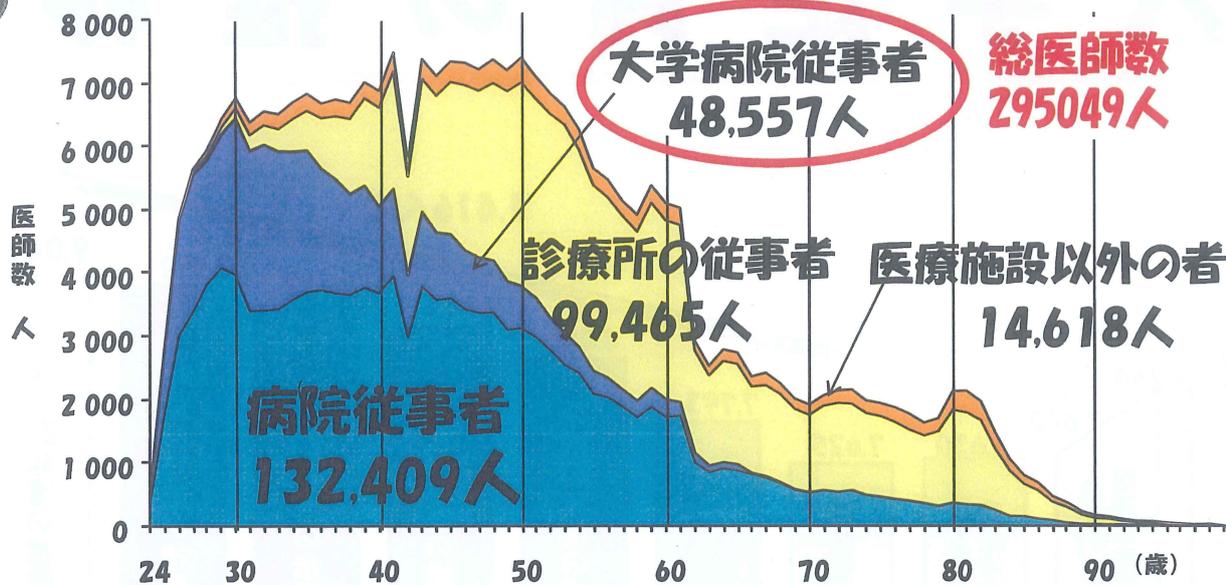
平成31年度までの間

（以降の取扱いは、その時点の医師養成数の将来見通しや定着状況を踏まえて判断）

図1

# 5 施設の種別に応じた医師数

厚生労働省3師調査統計表6(参考1)  
H22.12.31現在最新データ



## 医学生1名に1名の臨床教員が必要

## 300~500名の臨床教員 / 1大学を要す

図2

	<b>医師総数</b>	<b>病院勤務医数</b>
--	-------------	---------------

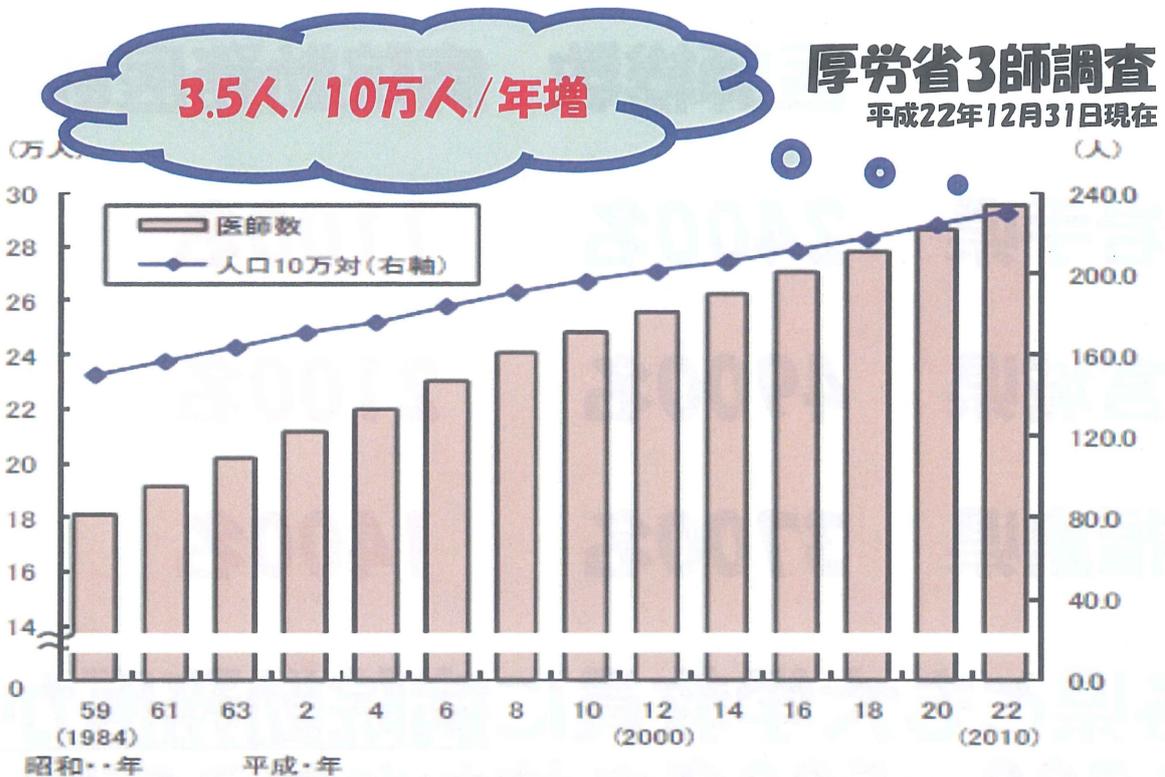
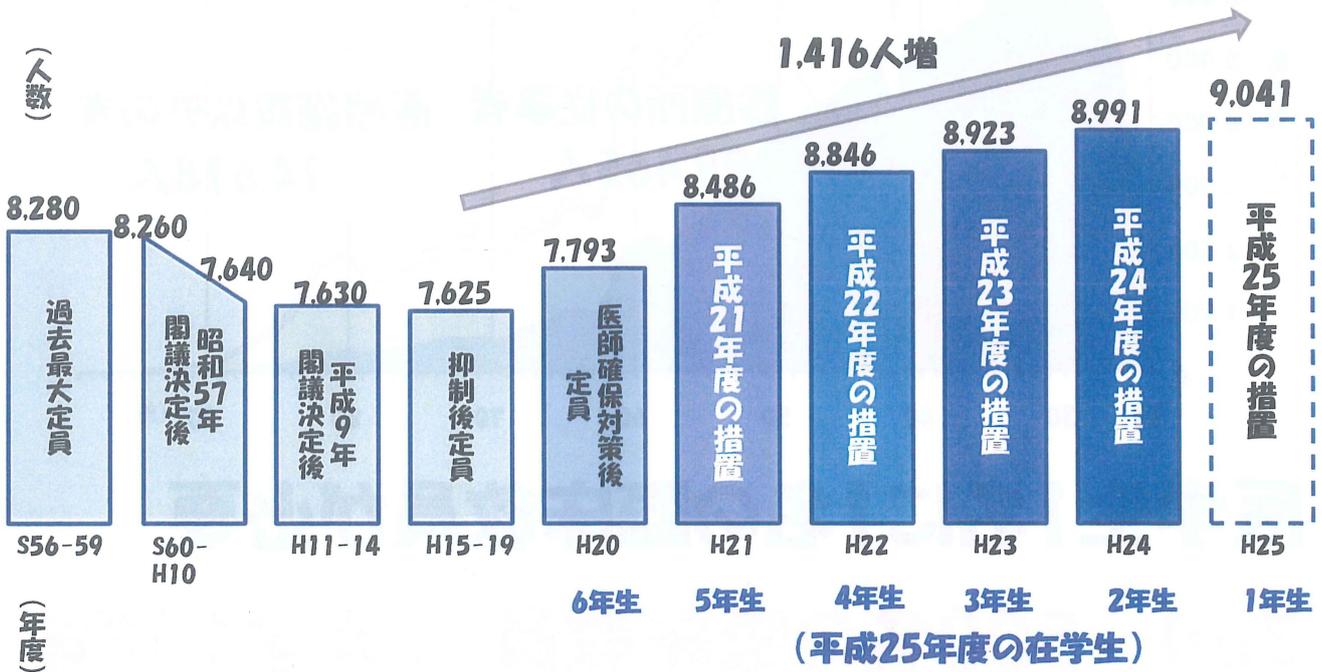
<b>岩手県</b>	<b>2400名</b>	<b>1100名</b>
------------	--------------	--------------

<b>宮城県</b>	<b>4900名</b>	<b>2100名</b>
------------	--------------	--------------

<b>福島県</b>	<b>3700名</b>	<b>1400名</b>
------------	--------------	--------------

**各県とも大学教員に病院勤務医から300~500名を抜かれたら病院崩壊、地域医療崩壊をもたらす。**

# 入学定員の推移



**2017年（平成29年）には厚生労働省求人医師数は充足する  
わずか4年後**

**2025年（平成37年）にはOECD平均に達する  
12年後、定員増の影響で数年前倒しとなる**

# 地域枠の導入状況

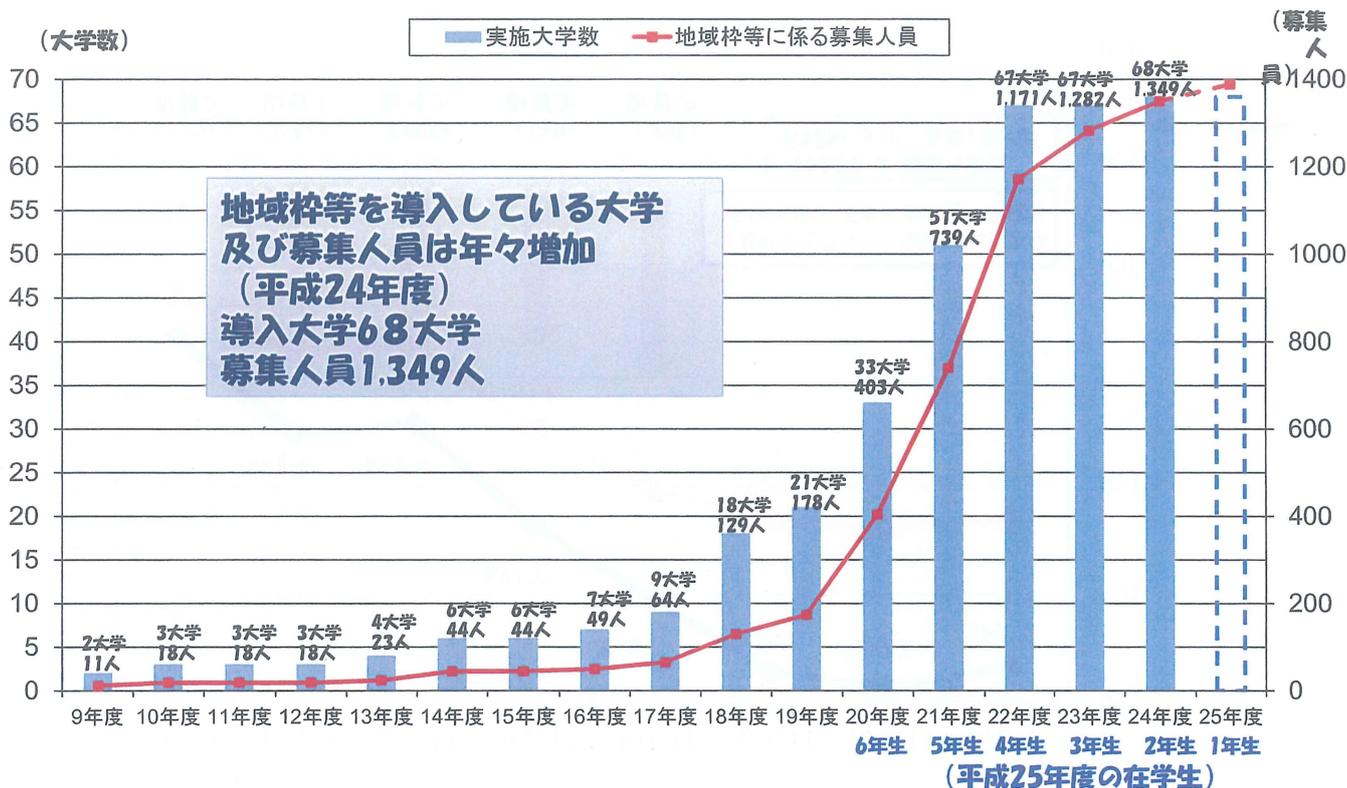


図6

医師養成事業における今後の医師養成数について(平成20年度以降に貸付したもの)【岩手県】

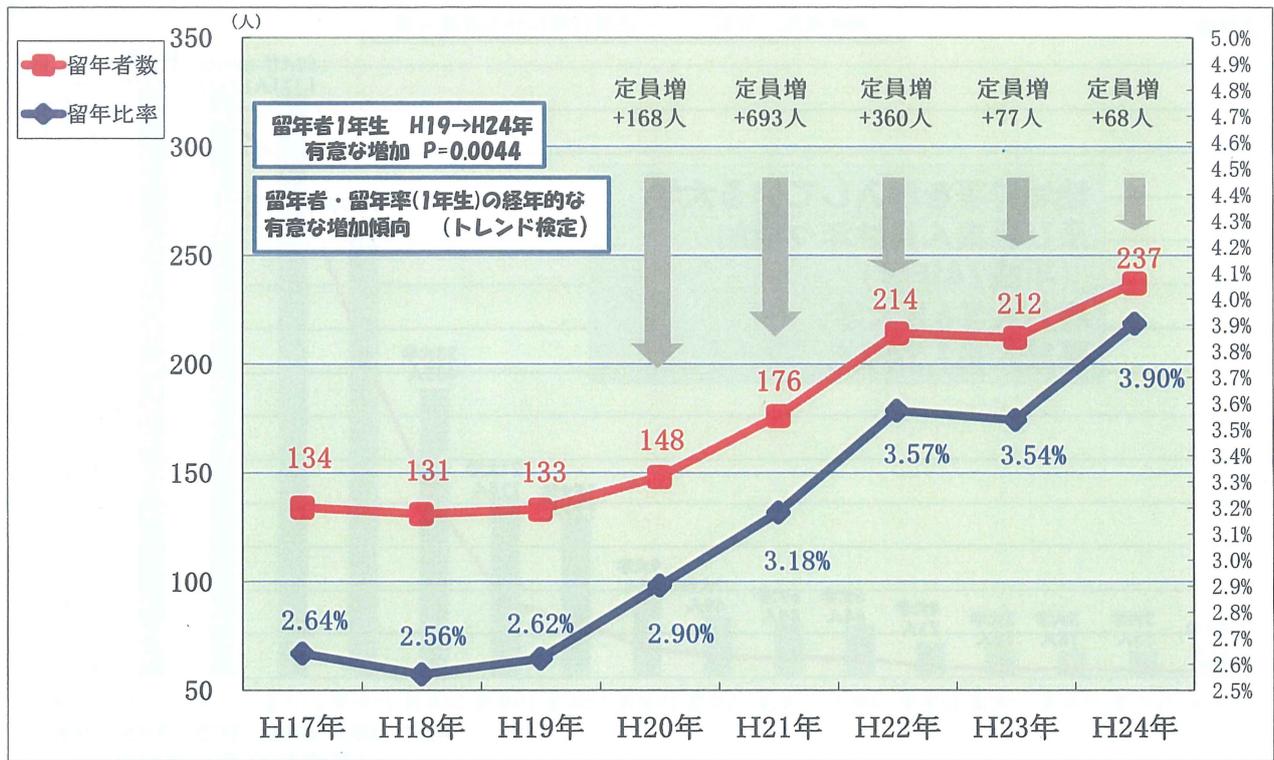
区分	和暦 西暦	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
		2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
(新医師確保総合対策、緊急医師確保対策に伴う定員増)		(4年目)	(5年目)	(6年目)	(7年目)	(8年目)	(9年目)	(10年目)								
(地域の医師確保の観点からの定員増)		(2年目)	(3年目)	(4年目)	(5年目)	(6年目)	(7年目)	(8年目)	(9年目)	(10年目)						
<b>養成医師数A</b>		(1)	(5)	(9)	47	81	121	180	230	279	307	337	369	375	350	325
国の実態調査に基づく必要医師数C		293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293	293
<b>A - C</b>		△ 292	△ 288	△ 284	△ 246	△ 212	△ 172	△ 113	△ 63	△ 14	△ 14	△ 44	△ 76	△ 82	△ 57	△ 32

必要医師数を満たす

医師不足県である岩手県ですら  
2020年(平成32年)には厚生労働省求人医師数は充足する  
わずか7年後である。

# 留年者1年生 53大学 (国立30校 公立2校 私立21校)

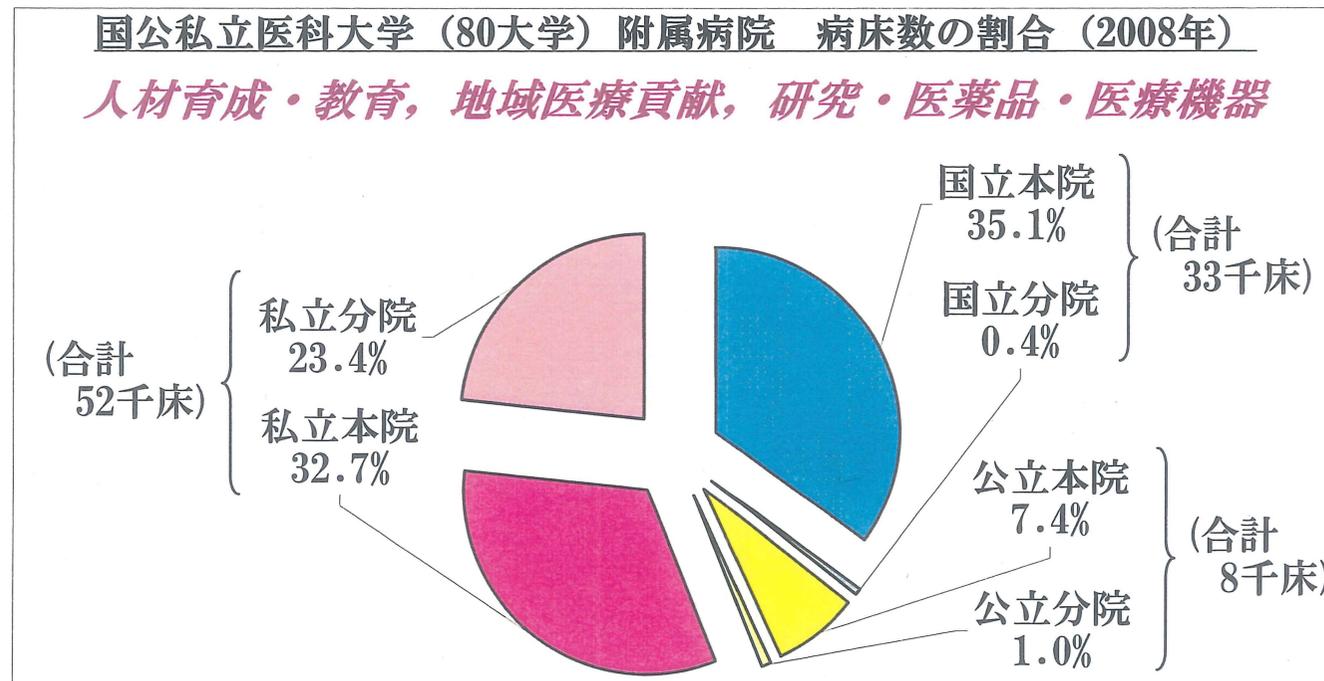
(連続データのある大学のみ)



(参考) 定員増に比例した予測増加率 (H19年を基準) **2.62%** **2.68%** **2.91%** **3.04%** **3.07%** **3.09%**

# 大学附属病院（分院）の重要性

- 地域拠点病院、大学病院、特に地域重要拠点として不可欠である大学病院分院の重要性を再認識して本院と同等に扱っていただきたい。
- 国公立大学病院は、**本院一分院で連携して地域拠点病院として、①卒前・卒後そして生涯教育、②研究開発、③治療法の開発を行っている。**



# 7

## 私立医科大学附属病院分院一覧（平成24年6月現在）

一般社団法人日本私立医科大学協会

※厚生労働省平成22年医師数調査により、  
人口10万対医師数が少ない県10番目までの県を黄色で表示した

※（ ）内は病床数を示す  
※病床数は平成22年度  
※★印の病院の病床数は平成24年4月現在

### 【埼玉県】

順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院 (226)  
北里大学北里研究所メディカルセンター病院 (北本市) (372)  
自治医科大学附属さいたま医療センター (大宮区) (559)  
埼玉医科大学総合医療センター (川越市) (916)  
埼玉医科大学国際医療センター (日高市) (600)  
獨協医科大学越谷病院 (717)

### 【静岡県】

順天堂大学医学部附属静岡病院 (伊豆の国市) (552)

### 【富山県】

金沢医科大学氷見市民病院 (250)

### 【三重県】

藤田保健衛生大学七栗サナトリウム (津市) (218)

### 【兵庫県】

兵庫医科大学ささやま  
医療センター (篠山市) (180)

### 【岡山県】

★ 川崎医科大学附属  
川崎病院 (岡山市) (749)

### 【愛知県】

藤田保健衛生大学  
坂文種報徳會病院  
(名古屋市) (453)

### 【奈良県】

近畿大学医学部奈良病院 (467)

### 【大阪府】

関西医科大学附属滝井病院 (守口市) (500)  
★ 関西医科大学香里病院病院  
(寝屋川市) (200)  
近畿大学医学部堺病院 (310)

### 【福岡県】

久留米大学医療センター (久留米市) (300)  
福岡大学筑紫病院 (筑紫野市) (308)  
★ 産業医科大学若松病院 (北九州市) (150)

### 【東京都】

駿河台日本大学病院 (千代田区) (372)  
日本医科大学多摩永山病院 (401)  
東邦大学医療センター大橋病院 (目黒区) (468)  
東京医科大学八王子医療センター (616)  
東京女子医科大学東医療センター (荒川区) (495)  
東京女子医科大学附属青山病院 (港区) (42)  
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター (382)  
東京慈恵会医科大学附属第三病院 (狛江市) (565)  
昭和大学附属烏山病院 (世田谷区) (454)  
昭和大学附属豊洲病院 (江東区) (161)

### 【岩手県】

岩手医科大学附属花巻温泉病院 (150)

### 【栃木県】

獨協医科大学日光医療センター (199)

### 【茨城県】

東京医科大学茨城医療センター (稲敷郡) (548)

### 【千葉県】

日本医科大学千葉北総病院 (印西市) (592)  
東邦大学医療センター佐倉病院 (451)  
東京女子医科大学附属八千代医療センター (353)  
東京慈恵会医科大学附属柏病院 (582)  
順天堂大学医学部附属浦安病院 (653)  
帝京大学ちば総合医療センター (市原市) (517)

### 【神奈川県】

日本医科大学武蔵小杉病院 (川崎市) (370)  
昭和大学藤が丘病院 (横浜市) (569)  
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 (横浜市) (206)  
昭和大学横浜市北部病院 (663)  
北里大学東病院 (相模原市) (357)  
聖マリアンナ医科大学東横病院 (川崎市) (122)  
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 (450)  
川崎市立多摩病院 (指定管理者 聖マリアンナ医科大学) (376)  
帝京大学医学部附属溝口病院 (川崎市) (372)  
東海大学医学部付属大磯病院 (中郡) (358)

昭和大学病院附属東病院 (品川区) (199)

順天堂大学医学部附属順天堂

東京江東高齢者医療センター (348)

順天堂大学医学部附属練馬病院 (400)

北里大学北里研究所病院 (港区) (288)

東海大学医学部付属東京病院 (渋谷区) (131)

東海大学医学部付属八王子病院 (425)

合計：54病院 21,662床